

オンライン音楽講義のご案内

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

イデア・ミュージック・アカデミー/東海教室主任
日野 あゆみ

日頃は当アカデミーにあたたかなご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

11月17日に開催しました、中西学院長による【第6回オンライン音楽講義】無事終了いたしました。歴史に残る名曲の中には、そのタイトルによって親しまれているものも少なくありません。今回、講義のテーマとなった『運命』『田園』もその代表的な作品です。曲に付けられたタイトルが、私たちにどんなイメージをもたらすのか、そしてそのイメージは、果たして本当に作曲家たちが意図した世界であるのか、、、。今回も楽譜や絵画資料を参考に、共に考える意義深い時間となりました。心より感謝申し上げます。

次回は、第7回【ベートーヴェンが求めたもの⇒Ⅲ：ベートーヴェンからの問いかけ～シラー、カント、ヘルダーリン、ハイデガー、アドルノと交響曲第九番～】を下記の内容で開催いたします。全回の講義内容につきましては、別紙をご覧ください。なお、講義内容の順序は変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

記

1. 日時	第7回：2022年12月15日（木）午前10時30分～ 時間配分：講義1時間30分程度、ディスカッション 15分程度。 ※ディスカッションはアーカイブ配信いたしません。 ※8回目以降の日時につきましては随時ホームページに掲載させていただきます。
2. 受講料	料金は一律 2,000円/1回 (現在、2ヶ月に約3回のペースで、全12回を予定)
3. オンラインツール	Zoom
4. お申し込み・お問い合わせ	E-mail：idea.music.academy@gmail.com <u>氏名・メールアドレス・受講希望</u> をご記載の上ご連絡をお願い申し上げます。 ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。
5. 振込先	お申し込みいただいた後に、メールにてお伝えいたします。
6. 期日	・第7回 Zoom 申込締め切り 12月14日（水） ・第7回 アーカイブ 申込締め切り 第8回開催前日まで
7. アーカイブ配信	講義受講者及びアーカイブのみ申込者対象にYouTube限定公開

以上

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

イデア・ミュージック・アカデミー/学院長
中西 誠

1. バッハの目線に立って⇒
 - I：プラトンのイデア論（インヴェンションを通じて）
 - II：ピタゴラスの弦の分割論（平均律を通じて）
 - III：楽譜に隠された秘儀と象徴（マタイ受難曲を通じて）
2. 汚い音楽を書いたモーツァルト⇒モーツァルトに起きた作曲の危機（バッハとの比較）
3. ベートーヴェンが求めたもの⇒
 - I：ベートーヴェンの勉強部屋 ～師ネーフェからの教え～
 - II：交響曲第五番vs交響曲第六番
 - III：ベートーヴェンからの問いかけ
～シラー、カント、ヘルダーリン、ハイデガー、アドルノと交響曲第九番～
4. ミサについて⇒西洋音楽の本質中の本質であるミサについて（バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス、フォーレの宗教曲）そして聖書
5. 芸術の変遷と時代背景⇒何故ハーモニーは崩壊したのか（絵画、文学に触れながら）
6. 文学と美術における象徴⇒シェイクスピアと絵画、ゴッホと文学（おいおい、逆やろ）
7. 実際の演奏とレッスンへの考察⇒世阿弥の無心への挑戦に学ぶ
8. 理想的な音楽教育を目指して～ネイガウスに倣って～⇒皆様と意見交換をしながら